

動画における見る言葉・聞く言葉 ~分かりやすい動画マニュアル制作のために~

ものづくり現場での 動画マニュアル作成のポイント

日時 2020年9月18日(金) 10:00~17:00
(9:30 受付開始)

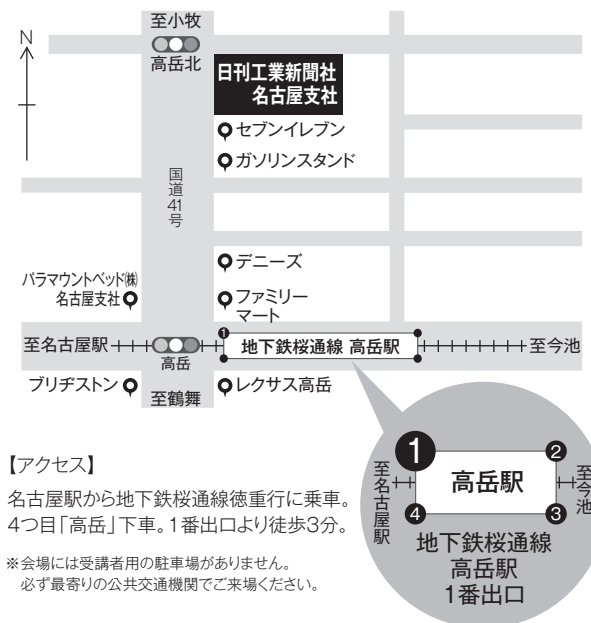
※昼食のご用意がございませんので、ご準備いただくか休憩時間内に外食いただきますようお願い申し上げます。(休憩時間の会場内飲食は可能)

会場 日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム 名古屋市東区泉2-21-28

受講料 44,000円(資料含む、消費税込)
*同時複数人数のお申し込みは2人目から39,600円

※追加申込の際は備考欄に「複数割引適用希望」とご記載ください。
(記載が無い場合は通常料金のご請求となる場合がございます。予めご了承ください)
※日本金型工業会、中部プラスチック連合会の正会員の方は15%割引とさせていただきます。但し割引対象が重なる場合は、どちらか一つの割引を適用させていただきます。

日刊工業新聞社 名古屋支社 会場案内図



【アクセス】
名古屋駅から地下鉄桜通線徳重行に乗り、4つ目「高岳」下車。1番出口より徒歩3分。
※会場には受講者用の駐車場がありません。必ず最寄りの公共交通機関でご来場ください。

セミナー申込を検討中の皆さまへ

新型コロナウイルス感染症に伴うセミナー開催及び対応について、弊社WEBサイトにてご確認ください。

<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/view/3693>

受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をご郵送いたします。
申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせていただきます。(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

お申し込み方法

ホームページ (<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>) または、下記申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日1週間前までに銀行振込にてお支払いください。
振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

申込・問合せ 日刊工業新聞社 名古屋支社 イベントG
TEL 052 (931) 6158 (直通) FAX 052 (931) 6159

受講申込書 9/18 動画マニュアル

お申し込みは
<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>

会社名	フリガナ	業種	
氏名	フリガナ	TEL	
	部署・役職	FAX	
所在地	〒	E-mail	※今後、E-mailによるご案内を希望しない方は <input type="checkbox"/>
備考			<input type="checkbox"/> 日本金型工業会正会員 <input type="checkbox"/> 中部プラスチック連合会正会員

開催主旨

動画は、絵、動き、テロップ、ナレーションなど様々な要素で構成されており、それぞれの要素を効果的に使用するには、要素の特性を知り、情報を配分する必要があります。一方、ものづくり現場で動画マニュアルを作成しようとする際に、テロップやナレーションが間延びしたり、盛り込みすぎてぼやけるなどの問題が生じることがよくあります。

本講習会では、テロップやナレーションを一層効果的にバランスよく使用する方法や注意点について、制作経験豊富なテクニカルライターが、制作現場が抱える悩みに触れつつ、事例をもとに解説します。

ワークショップも実施しますので、確実に理解を深めることができます。

本講習会の受講者には、希望者との個別相談を承ります。

講師

株式会社ヒューマンサイエンス 主席コンサルタント/テクニカルライター **安岡 仁之 氏**

【略歴】 テクニカルライティング歴18年。企業内システムの操作マニュアル・業務マニュアル・各種取扱説明書・製品活用ガイド・教育教材の制作に携わる。2008年からは、大手FA機器メーカーの製品マニュアルの開発部署向けに、専任講師を継続的に担当。マニュアル評価や、大手メーカーのマニュアル制作コンサルタントとしても活躍中。「分かりやすい取扱説明書・マニュアルの作り方と制作コストの削減ノウハウ」「多言語展開に役立つ文章作成のテクニック」「効果的な動画マニュアルの基礎と制作のノウハウ」「内製マニュアルの課題解決」をテーマに、各種セミナー講師実績多数。テクニカルコミュニケーター協会主催TCシンポジウムで公開セッションを担当。

株式会社ヒューマンサイエンス コンサルタント/プロジェクトマネージャー **澤田 祐理子 氏**

【略歴】 プロジェクトマネージャー歴7年。ローカライゼーションスペシャリストとして、日本語版・英語版・多言語版の各種マニュアル制作プロジェクトに従事。日本語ドキュメントでは、翻訳を見据えた視点でのマニュアル品質評価や大手自動車メーカーでのマニュアル制作コンサルティングにて活躍。製造業やIT分野の企業を対象に、翻訳品質プロセス改善のためのコンサルティングを実施し、機械翻訳の導入支援なども担当。「海外向け技術ドキュメントの品質と生産性向上」や「機械翻訳を使いこなすためのノウハウ」「分かりやすい取扱説明書・マニュアルの作り方と制作コストの削減ノウハウ」をテーマにセミナーを定期的実施。テクニカルコミュニケーター協会主催のTCシンポジウムや日本翻訳連盟主催のJTF翻訳祭での講演も担当。

プログラム

1. 動画マニュアルとは

- 1.1 動画を取り巻く現状
- 1.2 紙マニュアルと動画マニュアルの違い

2. シナリオライティングのコツ

- 2.1 操作マニュアルとの違い
- 2.2 シンプルに書く
- 2.3 重複表現を避ける
- 2.4 まず伝えたいことを

3. 良いシナリオと悪いシナリオの違い

- 3.1 何を伝えたいか意識する
- 3.2 説明する順番を考える
- 3.3 常にできあがりイメージする
- 3.4 キーワードを意識する

4. シナリオが動画になるまで

- 4.1 シナリオ・絵コンテ
- 4.2 素材作成
- 4.3 編集・オーサリング
- 4.4 出力
- 4.5 動作検証

5. 「絵」で伝わる情報と「言葉」で伝わる情報の違い

- 5.1 制作上の困難
- 5.2 絵だけで伝わる情報
- 5.3 言葉でのみ伝わる情報

6. 「見る」言葉(テロップ)と「聞く」言葉(ナレーション)の違い

- 6.1 最初に決めること
- 6.2 設計の流れ
- 6.3 チェックポイント①
- 6.4 チェックポイント②

7. ワークショップ①

8. 効果的なテロップ

- 8.1 悪いテロップの例
- 8.2 ポイントの整理
- 8.3 明確に表現する
- 8.4 伝えたいことを簡潔に
- 8.5 良いテロップの例

9. 効果的なナレーション

- 9.1 悪いナレーションの例
- 9.2 情報を整理する
- 9.3 納得できる展開にする
- 9.4 スライドとの同期
- 9.5 良いナレーションの例

10. ワークショップ②

11. 制作体制

- 11.1 各工程に求められる職種
- 11.2 内製・外注のメリット・デメリット
- 11.3 内製・外注の判断基準

12. 動画で見せるサービスマニュアル

- 12.1 できあがり意識する
- 12.2 被写体のサイズを決めておく
- 12.3 効果的にテロップを入れる

13. ツールと環境による違い

- 13.1 環境やツールを考慮する
- 13.2 動画が再生される環境
- 13.3 パソコンとタブレット
- 解像度・フォーマット・閲覧(通信)環境 -
- 13.4 映像制作ツール
- 13.5 制作ツール

14. 多言語展開するためのポイント

- 14.1 動画翻訳・ローカライズでよくある問題
- 14.2 動画翻訳・ローカライズの作業フロー
- 14.3 よくある問題を回避する